

上田城 城下町エリアビジョン 策定支援業務 仕様書

1 委託業務名

令和 7 年度 上田城 城下町エリアビジョン策定支援業務

2 委託期間

委託契約締結日から令和 8 年 3 月19日まで

3 業務の概要

上田城の復元整備を見据え、上田城跡、上田駅、柳町周辺の市街地を中心に回遊性を高め、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりを推進していくため、「まちなかエリア価値向上プロジェクト」(中心市街地活性化活動支援事業:上田市商工課)と整合を図りながら、将来の目指すべき姿を共有する「上田城 城下町エリアビジョン」を官民連携により、令和6年度から着手し、令和7年度に策定・公表する予定である。

なお、令和6年度の業務内容を踏まえ、ビジョンの策定や各種事業が切れ目なく継続されるよう業務を行うものとする。

4 事業内容

○エリアビジョン策定に向けた事業内容(令和 7 年度)予定

●基礎調査

- ・来訪者、世代別、学生向けアンケート調査
- ・人流調査

●ワークショップなど(まちなか拠点とそれを結ぶネットワークについて、まちなかの将来目指すべき姿を共有するビジョン策定につなげる)

●公共空間活用社会実験(上田駅前広場、柳町、(仮称)大手門まちかどテラスなど)

●エリアビジョン策定・公表

○エリアビジョン策定に向けた事業内容(令和 6 年度実施、関連事業も含む)

●基礎調査

- ・来訪者アンケート調査など(上田駅前広場、柳町、(仮称)大手門まちかどテラス)
- ・人流調査
- ・歴史的背景を踏まえたエリアポテンシャルの分析

●ワークショップ

- ・まちなかデザイン会議(上田リバース会議)にて上田市のまちなかにおけるこれまでの活動について共有、これからの上田市について)

●公共空間活用社会実験(上田駅前広場、柳町、(仮称)大手門まちかどテラス)

- ・上田駅前広場は、上田市及びまちづくり上田(株)にて令和 6 年 7 月、10 月の土日にキッチンカーによる空間活用
- ・柳町は、地元にて令和 6 年 7 月中旬から 9 月中旬にお願い一方向通行を実施
- ・(仮称)大手門まちかどテラスは、令和 7 年 3 月 1 日、2 日の 261 に合わせたアンケート調査などを実施

5 業務内容

○エリアビジョン策定に向けたアドバイス・提案を行う。

- ・基礎調査の内容や方向性(R6 から引続き)
- ・官民連携の考え方についての整理、とりまとめ(R6 実施)
- ・アンケートの内容、ターゲット(対象者)、調査方法(R6 から引続き)
- ・キーパーソンや市民団体とのヒアリングの方法、内容(R6 から引続き)
- ・公共空間活用社会実験の内容や効果検証方法(R6 から引続き)
- ・各種調査結果を踏まえたエリアビジョンの方向性(R6 実施)
- ・市民(特に若年層や子育て世代)の声を取り入れる手法、ビジョンへの反映方法 など
- ・エリアビジョン案のたたき台の作成支援(ビジュアル・パースも含む)
- ・エリアビジョン策定後のアクション等の進め方・スケジュール・手法

○ワークショップや市民会議などについて、内容や方向性についてアドバイス・提案及び運営に係る支援を行う(市が依頼するオブザーバーやパートナーである市民団体とも協議調整すること)。また、会議の様子が分かるよう、記録撮影等を行い、議事要旨等をまとめて提出すること。(R6 から引続き&追加)

○ワークショップは、一部勉強会とすることも可能であり、その際は上田市都市計画マスタープランのコラムページを活用し参加者と共有する。(R6 から引続き)

上田城 城下町エリアビジョン

都市デザインによるまちづくり
まちなか拠点とそれを結ぶネットワーク

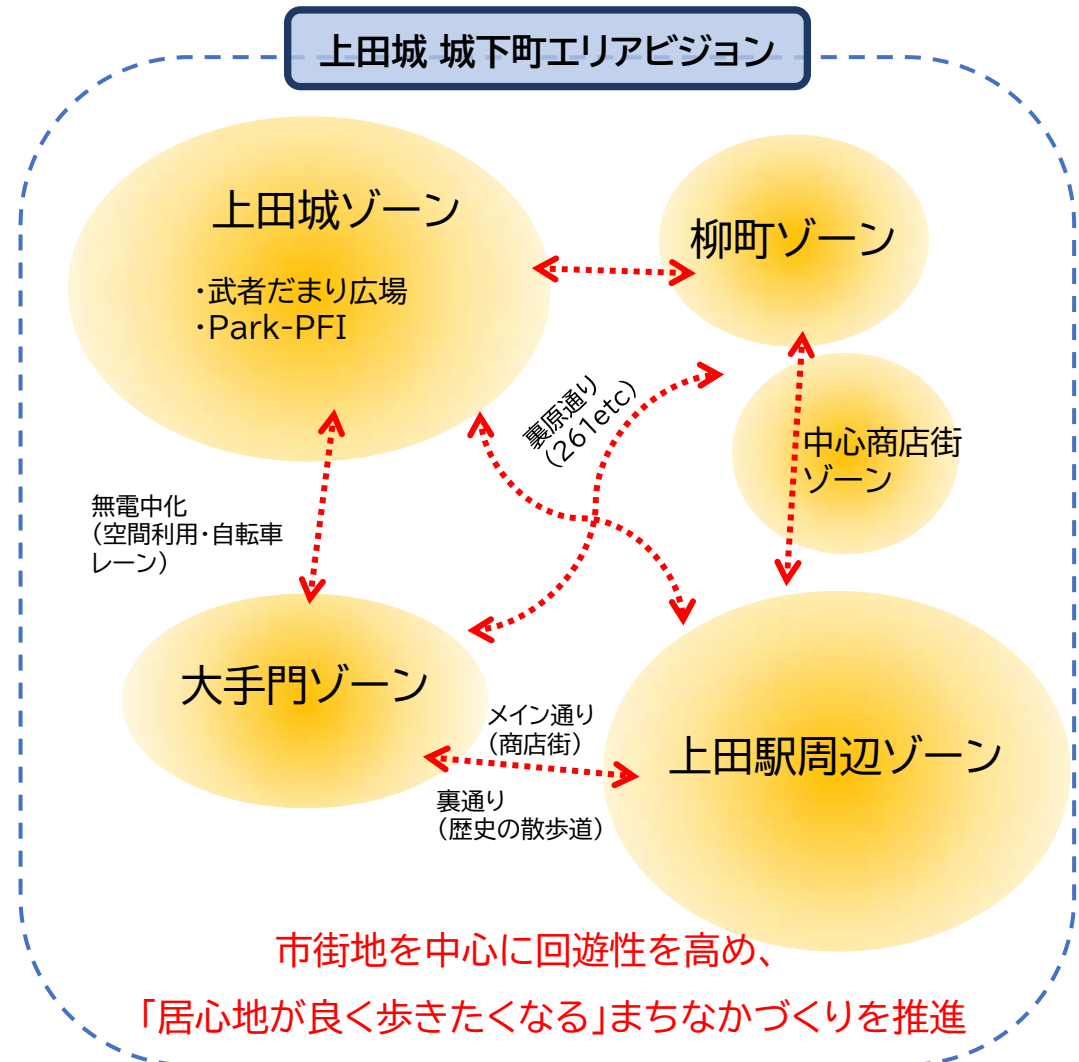
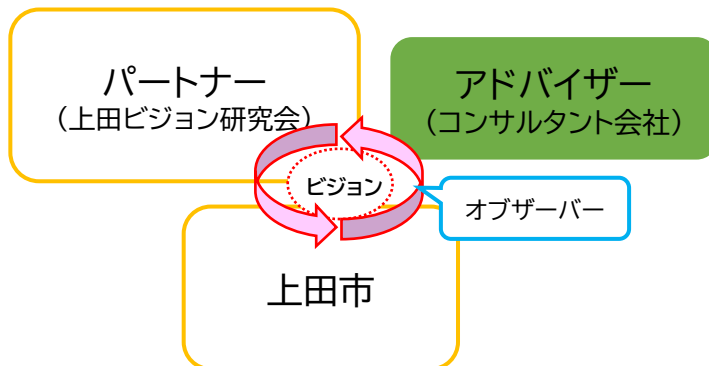


まちなかの将来目指すべき姿 = エリアビジョン

R6:現状の把握、状況の洗い出し
社会実証実験、まちなかデザイン会議、
アンケート調査など

R7:社会実証実験、まちなかデザイン会議、
アンケート調査、ワークショップなど
エリアビジョン策定

【ビジョン策定体制】



ちょいまちプロジェクト上田

CHOI-MACHI PROJECT UEDA -少しのことから、ちょっといい街を-

